
開講科目名：比較企業法研究Ⅰ（4単位）
開設年次：1年
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻
担当者：加藤 徹

《授業の概要》

1. 授業の概要

[授業の目的]

わが国の会社法について興味を有する受講生を対象とし、EC（EU）において、1950年代より進められている、加盟各国会社法の調整によって得られた一連のEC会社法を学習することにより、わが国会社法への比較法的見地からのより深い理解を得ること、および受講生が将来EC域内の企業と法律実務家として取引に関与する際に生ずる問題へのアプローチを得ることを目的とする

[授業の内容]

- 1 EU会社法とはどのような法律か---その成立と発展について
- 2 会社の公示・行為の効力および設立無効に関するEC会社法第1指令
- 3 会社の設立および資本維持に関するEC会社法第2指令
- 4 会社の国内合併に関するEC会社法第3指令
- 5 個別計算書類に関するEC会社法第4指令
- 6 会社の分割に関するEC会社法第6指令
- 7 連結計算書類に関するEC会社法第7指令
- 8 会計監査人の資格に関するEC会社法第8指令
- 9 他国法により設立された支店の公示に関するEC会社法第11指令
- 10 一人有限責任会社に関するEC会社法第12指令
- 11 未採択の指令（1）第5指令案および第9指令案
- 12 未採択の指令（2）第10指令案および第13指令案
- 13 ヨーロッパ会社法（SE法）

2. 評価方法

レポート提出による。

《テキスト》

とくになし。毎回ダウンロードしたものを使用する。

《参考書》

山口幸五郎編『EC会社法指令』（昭和58年）同文館出版